



この地域に住んでよかった
助け  よしみ



6月1日現在 <前月比>
65歳以上男 1,666人<+6>
65歳以上女 1,964人<-1>
高齢化率 20.77% <+0.05>
発行 吉身学区社会福祉協議会
☎077-583-1650

総務委員会を開催しました！

6月4日（金）第1回学区社協総務委員会を開催しました。新型コロナウイルス感染症による感染拡大防止のため、今年度も参加者および関係者の皆さまの健康面・安全面を第一に活動してまいります。



また、今年度の開催事業は今後の各専門部会で協議されますので、決まり次第随時ご案内いたします。

ご理解賜りますようお願いいたします。



令和3年度

助け愛よしみ新たにスタート

「助け愛よしみ」では地域密着型便利帳に続いて、新しく自治会に密着した“助け合い”“支え合い”活動を企画検討しています。

そのため、今までの総務委員会のメンバーに加え、それぞれの自治会から1名新たに推薦頂き役員として加入していただきました。そのことによって、より地道にきめ細かな活動が期待されます。

本年度の活動は「ごみ出しボランティア」を考えています。いつから、どのような方法で実施していくかはこれからの役員会で検討していきます。



中部地区地域包括支援センター④ 家族介護教室 開催のお知らせ

守山市中部地区地域包括支援センターでは、介護に役立つ知識を学んでいただける場として「家族介護教室」を開催します。ぜひお申込みの上、ご参加ください。

【日時】8月19日、26日、9月2日、9日、16日
いずれも木曜日 午前10時～11時30分

【場所】すこやかセンター3階講習室

【内容】地域包括支援センターの役割

介護保険制度について

移動・排泄介助方法について

認知症への理解・対応等を予定しております。

（現在、講師調整中です。詳細は当センターへお問い合わせください。）

【対象者】守山市内在住で、現在ご家族で介護をされている方、開催テーマに興味のある方

【募集人数】各回20名程度

（1回のご参加でも可能です）

【お申込み】令和3年7月20日（火）9：00より

下記連絡先にてお電話で受付を開始します。

中部地区地域包括支援センター（すこやかセンター2階）

☎077(584)5519 担当：遠藤・井上

身近なことからボランティア活動

● 古タオル・古シーツ（洗濯したもの）
市内の福祉施設に届けられ、おしりふき等に使用されています。

● ペットボトルキャップ
リサイクル会社に売却し、利益をワクチン寄贈団体に寄付され、途上国にワクチンが届けられます。



● 古切手

古切手を販売した収益は、知的ハンディキャップの問題を啓発する団体の福祉活動や、障がい児の療育教材として活用されています。

● ベルマーク

吉身小、立入が丘小のPTAが取組んでいます。ベルマーク1点が1円に換算され、学校に必要な設備・教材を購入できます。

● 空き缶のプルタブ

プルタブ800kgにつき車いす1台と交換することができます。

吉身会館では上記物品を随時集めています
みなさまのご協力をお願いします

